JA女性部との意見交換会を開催致しました。

開催期日:平成29年8月18日(金)

開催場所: ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ

参集者: 93名(JA女性部、JA経済連、熊本県青果物消費拡大協議会、

熊本経済連、県農産園芸課、(一社)熊本県野菜振興協会

1. 開会

2. 主催者挨拶(JA熊本経済連 代表理事 松下専務)

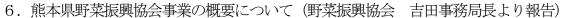
3. 来賓挨拶 (熊本県農林水産部生産局 農産園芸課 山本審議員)

4. 青果物消費拡大協議会の事業内容について(経済連園芸課大野課長)

5. 販促体験発表

① ミニトマト: JAたまな ミニトマト女性部 委員長 寺本和恵より報告 2月に香港、大阪で販促、香港では言葉の壁あり通訳が必要。またパネルなど 用意してほしい。3月には東京、京都で販促し直接生産者と消費者の意見等 聞けて良かったなど野菜を安心、安全質の良い物を作っていきたいと紹介されました。

② いちご: JAあまくさ いちご部会 小林真理子より報告 1月に鳥取のスーパーで販促し、3種のいちごを販促したが酸味の少ない かおり野、ゆうべになどが売れ行きが良かった。 また、各生産者が収穫やパック詰めなどにラップの剥がれ、着色に気を つけていくことなど紹介されました。



7. 講演「消費ターゲットである女性のココロをつかむには?」 シーツーラボ合同会社 代表 ノグチ ミト 先生





8. 意見交換会

意見交換会では、野菜の本来の味を活かした料理がよいのではないか。また、写真などパネルを用意、売り場の配置など女性が活動しやすい場、対応をつくってほしいなど、活発な意見が出ていました。

